

# 政策シート

(政策名) 未来へつなぐ快適な都市の暮らしを強固に支え続ける浜松の下水道  
(予算費目名) 浜松市下水道事業会計

(総合計画体系)

「分野」 安全・安心・快適

30年後の姿 どこでも安全、いつまでも安心、持続可能で快適なまちになっている。

10年後の目標

- ・ 災害、犯罪、事故などの危険から、自分の命と財産を自分で守る意識を身に付けている。
- ・ 居住エリアの集約化などが進み、コンパクトなまちづくりが進んでいる。

◆基本政策 安全な水と快適な生活、社会環境を水循環で支える上下水道

## ◇政策の概要

下水道事業は、生活環境の改善や公共用水域の水質保全、浸水の防除などの役割を果たす都市に欠くことのできない施設である。  
この施設の適正な維持管理及び建設・改良工事を推進するとともに、公営企業の使命である公共の福祉の増進と経済性を発揮することを目的とする。

## ◇政策のコスト（千円）

		H27
年関係費(A+B+C)	予算	27,439,107
	決算	
	事業費 (A)	27,356,707
	人件費 (B)	82,400
	報酬 (C)	

## ◇政策の指標

政策指標（単位）	単位	H36 目標値	年度	H27
企業債残高(億円)	億円	1277	目標	1646
			実績	
			目標	
			実績	
			目標	
			実績	

## ◇政策の進捗・課題

<進捗>

◇政策実現のために実施する事業一覧

	事業名	重点戦略	主要事業	完了	コスト (千円)	事業費 (千円)	人工				報酬 (千円)
							正規	再任用 (31h)	再任用 (26h)	非常勤	
1	浜松市下水道事業(下水道事業費用)	○	○		16,294,142	16,218,742	10.0		1.0	1.0	
2	浜松市下水道事業(資本的支出)		○		11,144,965	11,137,965	1.0				
計					#####	27,356,707	11.0	0.0	1.0	1.0	0

※人工単価(千円) 正規7,000 再任用(h31)3,600 再任用(h26)2,600 非常勤2,800

## 事業シート (事業名) 浜松市下水道事業(下水道事業費用)

### ◇事業目的・事業対象

下水道は、生活環境の改善や公共用水域の水質保全、浸水の防除などの役割を果たす都市に欠くことのできない施設である。この施設を適正に管理運営し、公営企業の使命である公共の福祉の増進と経済性を発揮することを目的とする。

また、平成27年度末に静岡県から移管される西遠流域下水道について、民間活力を最大限に活用した効率的な

### ◇事業の概要

○下水道事業に係る経営管理

・持続可能かつ健全な経営の推進

○下水道事業に係る組織・人事管理

・経営の効率化を図るため人員適正化、少数精鋭化

○災害対策事業

・部内及び他都市連携による防災訓練の実施

○下水道の普及啓発事業

・通常では、目に触れる機会が稀な、インフラとしての下水道に対する理解及び安全・安心の啓発

#### 【重点戦略項目No.100、133】

平成27年度末に静岡県から移管される西遠流域下水道について、平成30年度よりコンセッション方式を導入し、民間事業者運営を委ねる。

### ◇事業の性質

開始年度	終了予定	会計区分	事務区分	根拠法令等	重点戦略	主要事業
昭和42年度	-	事業会計	自治事務(その他)	下水道法	○	○

### ◇事業のコスト

		H27
事業費(千円)	予算	16,218,742
	決算	
	国・県支出	
	市債	
	その他	
	一般財源	10,549,635
	一般会計繰入金	5,669,107
人件費(報酬等) (千円)		
人件費 (千円)		75,400
人工	正規	10.0
	再任用(h31)	
	再任用(h26)	1.0
	非常勤	1.0

### ◇事業の指標

主な事業活動・事業成果 指標 (単位)	重点戦略 項目No.	H27		H30	H36
		目標値	実績値	目標値	目標値
企業債残高(億円)		1646		1615	1277
職員定数(人)		111		106	105
防災訓練(研修)の実施回数(回)		15		15	15
啓発事業の開催回数(回)		1		1	1

### ◇事業の成果・課題・改善点・今後の取り組み

# 補助シート (事業名) 浜松市下水道事業(下水道事業費用)

◇事業工程表

No.	H27	H28	H29	H30
	-----▶			▶
100 133	実施方針(案)公表 実施方針公表 募集要項公表	第一次審査 第二次審査 優先交渉権者決定	契約締結 事業引継	コンセッション開始

## 行財政改革の取り組み (事業名) 浜松市下水道事業(下水道事業費用)

### ◇取組概要

下水道事業における企業債残高の計画的な削減に取り組み、経営健全化を推進する(市の財政負担を軽減)。平成28年4月1日に静岡県から浜松市へ移管される西遠流域下水道について、平成30年度よりPFI法に基づくコンセッション方式を導入し、民間活力を最大限活用した効率的な事業運営を行う。

### ◇行財政改革の視点 2 行財政基盤の強化

### ◇行財政改革の進行管理 (行政経営計画、個別計画等、政策・事業シートのうち、該当する□にチェック)

- 行政経営計画 取組番号・取組事項名 2006 下水道事業における企業債残高の削減  
 取組番号・取組事項名 5004 西遠流域下水道へのコンセッション方式の導入
- 個別計画等 計画名等 下水道事業中期財政計画(企業債残高の削減)

### 政策・事業シート (以下の項目に記載)

#### ◇行財政改革の指標・効果額

指標 (単位)		H27	H28	H29	H30	最終値
建設事業費(億円)	計画値	55.0	72.0	72.0	72.0	(H36) 72.0
	実績値					
	計画値					
	実績値					
	計画値					
	実績値					
効果額 (千円)		0	0	0	0	0

#### ◇行財政改革の評価

◀年度末の進捗状況

▶

# 事業シート (事業名) 浜松市下水道事業(資本的支出)

## ◇事業目的・事業対象

下水道は、生活環境の改善や公共用水域の水質保全、浸水の防除などの役割を果たす都市に欠くことのできない施設である。この施設を適正に管理運営し、公営企業の使命である公共の福祉の増進と経済性を発揮することを目的とする。

## ◇事業の概要

○企業債償還金

## ◇事業の性質

開始年度	終了予定	会計区分	事務区分	根拠法令等	重点戦略	主要事業
昭和42年度	-	事業会計	自治事務(その他)	下水道法	-	○

## ◇事業のコスト

		H27
事業費(千円)	予算	11,137,965
	決算	
	国・県支出	
	市債	2,882,900
	その他	
	一般財源	7,426,821
	一般会計繰入金	828,244
人件費(報酬等) (千円)		
人件費 (千円)		7,000
人工	正規	1.0
	再任用(h31)	
	再任用(h26)	
	非常勤	

## ◇事業の指標

主な事業活動・事業成果 指標 (単位)	重点戦略 項目No.	H27		H30	H36
		目標値	実績値	目標値	目標値
企業債残高(億円)		1646		1615	1277

## ◇事業の成果・課題・改善点・今後の取り組み